令和3年度 保護者向け 事業所評価(放課後等デイサービス) 結果

						(11世帯へ配布。回答有り11世帯)
		チェック項目(右の①~③に○をして下さい)	①はい	②どちらと もいえない	③いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分確保されている と思いますか? (ゆうゆうは国の基準範囲内の98.7㎡です)	8	3		・子ども達の体格も大きくなってきているた め、部屋が手狭になっている気がします。
	2	職員の配置数や専門性は適切であると思います か?	7	2	2	・車の中に荷物を忘れていることが多くあり、 帰りに言われて子どもが気付いた。子どもはト ランクなどを開けたりすることはないので最終 に確認するのは職員だと思う。 ・事業所内で職員同士連携がとれ、活動できて いると思う。緊急性を要する時などの対応がで きるよう考慮して行ってほしいです。
	3	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービスの計画が作成されていると思いますか?(モニタリングが行われ、見直しをしながら計画しているか)	10	1		・あまり改善されていないと思う。モニタリングも年1~2回とかでいいと思う。 ・どんなことができて(目標)、どんなことが苦手、できない(課題)のかを細かいところまで見極め、詳しく教えて頂き、現在の発達の状況がとてもわかりやすくてありがたいです。
適切な支援の提品		活動プログラムが固定化しないよう工夫されていると 思いますか?(土曜や長期休みの日に工夫されている か)	10		1	・手作りおやつはホットケーキミックスを使った調理が多く、さすがに子どもも食べ飽きてきているようです。 ・ガチャガチャをするのでおこずかい300円持たせて下さいと言われたが、子どもの学習面に関係ないので、そういうのは必要無いと思う。・子どもにあった活動を考えて頂き、集中して取り組めるようになっています。
供	5	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のな い子どもと活動する機会があると思いますか?	2	5	4	 ・今はコロナで交流などできないのでコロナが落ち着いてきてからでもいいと思う。 ・現状は、コロナ感染により難しいと思うが、活動の機会がある時には、交流も良い刺激だと思う。 ・コロナ禍で、人と接するのが難しいと思う。 ・無理に行わなくてもいいと思います。

	6	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明が されたと思いますか?	9	2		・おやつ代80円ですが、毎日同じスナック菓子などで、食べ飽きてきているようです。たまにちがうおやつが食べたいと子どもが言っていました。
	7	日頃から子どもの発達の状況や課題について事業 所と共通理解できていると思いますか?	10	1		・モニタリングや事業所内相談時に日々の状況 を教えて頂いております。送ってきて頂いたと きにも、今日の様子を教えて頂いております。 タイムリーで理解できていると思う。
	8	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支 援が行われていると思いますか?	10	1		・話せる職員と話しづらい職員がいるために誰に相談して良いのかと思う。 ・お迎え時、今日の様子や「○○ってアドバイスしたらできるようになった」等、教えてもらえて、家でも試してみようと思った。声かけ「家ではどうですか?」等もありがたい。
保護者への説明等		他の事業所では保護者会などをしている所もあり ますが、ゆうゆうでもそうした機会が必要だと思 いますか?	2	4	5	・時と場合により必要と感じる時がある。コロナが落ち着いてからでもいいと思う。同じ障害を持つ保護者と相談したり、話しをする機会も必要だと思う。お互いに心強くなると思う。・悩んでいることや疑問に感じていることなど、もしかすると解決には至らないかもしれないけれど、良い機会と思うが、個人の都合もあるため、無理はできないと思います。
	10	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知、説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思いますか?	6	5		・自分が意見を出した時の返答はもらえるが、他の保護者はどう思っているのかや、どんな苦情があったかなど知る機会がない。そのため、いろいろな意見を聞ける場として保護者会などが必要だと感じる時がある。 ・ラインをしても返信をすぐしてくれる先生と、スルーする先生がいる。既読になっても返信が夕方だったり、次の日だったり、緊急の時だったらどうするのと思ってしまった。
	11	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされていると思いますか?	8	2	1	・体育館に行く予定を知らずに、内ズックを忘れたことがある。LINEや電話で知らせて欲しい。
		定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果 を子どもや保護者に対して発信していると思います	10		1	
	13	個人情報に十分注意していると思いますか?	10	1		
非常時の対応		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対 応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明され ていると思いますか?	6	5		・利用契約を結んだ時だけではなく長年利用している家庭にも、毎年度、避難場所などの掲示は必要だと思う。 ・こんにゃくゼリーは小学生でも、丸呑みのリスクがあるため、おやつとしては提供しない方がいと思う。 ・スピードを要する時もあると思います。また、緊急性を伴うことですので、これからも情報発信をお願いします。 ・その都度、内容が更新されるので頭には入っていないが、おたよりで配布されるので保管していつでも読めるようにしている。

		15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われていると思いますか?	10	1	・日々の活動の中で、訓練計画を入れていると 思います。訓練日が通所日でないことがある時 には、別日でも行って頂けるよう取り組んで頂 きたい。
		16	子どもは通所を楽しみにしていると思いますか?	10	1	・とても楽しみに通所させて頂いております。 前向きな気持ちをもってくれているのでうれし いです。
	満足度	17	事業所の支援に満足していますか?	10	1	・ゆうゆうという場所があり、ありがたいの一言です。 ・おやつを買いに、わざわざ遠くまで行くこと ではないと思う。おやつ代よりガソリン代の方 がかかると思う。

その他ご意見

- ・庭木の枝が伸びてきて、危なく感じる時がある。
- ・夕方お迎え時、屋根から大量の固まった雪が落ちてきて、「車を停めた場所が少しずれていたら車と子どもに雪がぶつかっていただろう」と思うとゾッとしました。松の木も落ちた雪がぶつかって折れていたので私も子どももびっくりした。雪や風の危険はないか、こまめにチェックが必要かと思います。

《ご意見に対する返答》

- ・子どもたちの体格が大きくなっていることもあり、食事の場所や活動の場所を状況に応じて分散するなどの工夫をしております。天気の 良い日には屋外での活動を増やしたり、土曜日や長期休業中は外出行事を多く取り入れ、のびのびと過ごすことができるように努めている ところです。
- ・忘れ物をできるだけなくすことは、社会生活を送る上でもとても大切なことと考えます。事業所の玄関を出るときや送迎車を降りる際な どに、忘れ物がないか子どもと一緒に確認するようにしています。
- ・モニタリングは、国の基準で年に2回(6か月に1回)行うことになっています。今後も、子どもの現在の状況や目標などについて保護者の方と丁寧に話し合い、共通理解を図りながら、支援にあたりたいと考えます。また、送迎の際など日常的な場面でのお話や事業所内相談も、保護者の方々と子どもについて話し合う大切な機会ととらえております。
- ・手作りおやつについては衛生面を考慮して、加熱できるものを中心に内容を決めており制約もありますが、具材や調理法を変えたりするなどの工夫をしていきたいと思います。また、普段のおやつについても、衛生面や価格的な面から、準備できるお菓子の種類が限られてくる傾向にありますが、可能な範囲で違う種類のものも探してみたいと思います。また、丸のみの防止など、安全面も考慮して選ぶこととします。
- ・土曜日や長期休業中の持ち物については細心の注意を払っていき、連絡漏れがないよう気を付けたいと思います。
- ・LINEはスマートフォンをその時に持っている職員の状況によってすぐに見れないときや、返事が遅くなることがあります。緊急時の連絡 は、LINEではなく電話連絡でお願いしたいと思います。ご協力をお願いいたします。
- ・外出行事については、施設見学やレクリエーション、買い物などの多様な経験をすることを通して、学習面だけではなく子どもの社会性の伸長を図っていきたいと考えております。今後も、その目的や行き先、活動内容について、保護者の皆様のご理解とご協力を得ながら進めてまいりたいと考えます。
- ・保護者の方々同士がお話する機会をもつことは、大切だと考えます。現在は新型コロナウイルス感染症予防のため、保護者の方々をお呼びしての催し物が設定できない状況になっております。今後、収束の兆しが見えてきましたら、皆さんが交流できる機会を設けて、情報交換の機会として利用いただけると幸いです。
- ・新型コロナウイルス感染症の対応については、感染状況に応じて逐次改定を加え、保護者の皆様にも号外の便りとしてお知らせしてまいりました。今後も、保護者の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。また、自然災害発生時の対応マニュアルや感染症の対応マニュアルについては、細かい内容を加えながら策定作業を行っております。まとまり次第、保護者の皆様にも周知、説明させていただけるように準備を進めてまいります。避難訓練については、曜日によって利用日でない子どもが参加できない場合もありますので、個別に訓練の機会を設けるなどして、多くの子どもが参加できるようにしたいと考えます。
- ・この冬は降雪が多くなりましたが、今後も屋根からの落雪や車の通行などには細心の注意を払い、安全を確保するように努めてまいりま す。